

## 令和4年度当初予算 競馬事業局主要施策の概要

(令和3年度第1次2月補正予算含む)

### ◎予算編成のポイント

- ・ 金沢競馬を取り巻く環境は、売上の主軸となっているインターネットを利用した在宅投票により、売得額は高い水準にあるものの、新型コロナウイルスの影響等で先行きは不透明な状況にある。  
令和3年11月のJBC競走の開催により金沢競馬の知名度向上が図られたことから、全国の競馬ファンに向けた広報活動の充実などにより、新規ファンの獲得を図り、更なる歳入確保に向けた取り組みを進めていく。
- ・ 令和3年9月に設置した「石川県公営競馬施設整備基金」を活用して、老朽化が進行しているきゅう舎の建て替えに取り組む。

### ◎重点主要施策の概要

#### ○ 自場売得額の確保

収益性の高い自場売得額の増加策として、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りつつ、競馬ファンに喜ばれる多頭数が出走するレースや交流競走の提供により競馬自体の魅力向上に努める。

#### ○ 在宅投票による売得額の確保

売上の主軸となっている在宅投票について、全国版スポーツ紙等へのレース情報の掲載を拡大するほか、引き続き薄暮レースを実施し、より多くの競馬ファンが金沢競馬の勝馬投票券を購入できるレース編成を行い、売得額の確保に努める。

また、インターネット投票会社と連携した協賛レースの実施や金沢競馬の勝馬投票券を購入したファンに対する本県特産品のプレゼントキャンペーンなどを行い、ネット会員への販売促進を図る。

#### ○ 金沢競馬場のきゅう舎の建替

石川県公営競馬施設整備基金を活用して、老朽化が進行しているきゅう舎の建て替えを実施する。

令和4年度当初予算 競馬事業局主要施策の概要  
(令和3年度第1次2月補正予算含む)

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
歳入	22,811,002	
(1) 収益事業収入 競馬投票券発売収入	21,967,064	競馬開催規模 開催回数 19回 開催日数 77日 レース数 870レース  自場売得額の確保 多頭数が出走する魅力あるレース、交流競走の提供  在宅投票による売得額の確保 ☑ 全国版スポーツ紙等を利用した広報の拡大 薄暮レースの実施 インターネット投票会社と連携したPR
(2) その他収入 他場競馬投票券発売業務協力金等	843,938	他場競馬投票券の発売 JRAが開催する全ての重賞レース等を発売 GI競走の前日発売を実施
歳出	22,811,002	
(1) 競馬開催費	22,611,002	金沢競馬の運営管理
(2) 老朽化したきゅう舎の建替	200,000	きゅう舎の整備(☑建設工事)

競馬事業局